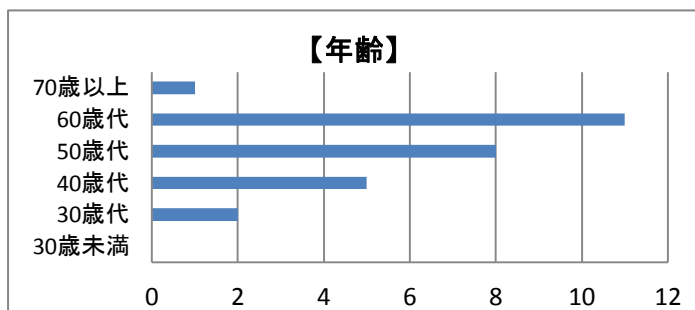


# (第13回)在宅医療カフェ アンケート結果(西浅井地域)

- ◆日時 平成29年6月17日(土)14:00~15:40
- ◆場所 西浅井まちづくりセンター
- ◆参加人数 32人(内訳:地域住民 12人 医療福祉行政関係者 20人)
- ◆アンケート回収率 84%(27人から回答)

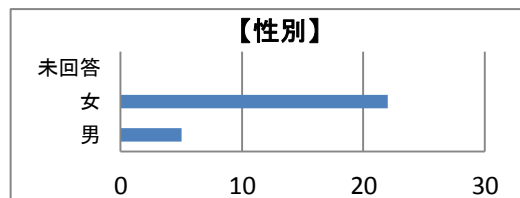
## 1、参加者の年齢について

30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
0	2	5	8	11	1



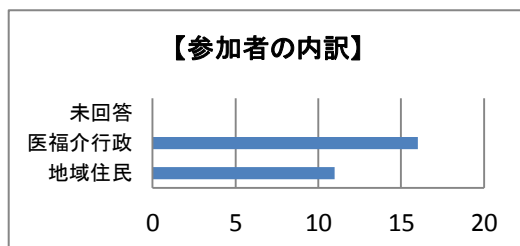
## 2、性別

男	女	未回答
5	22	0



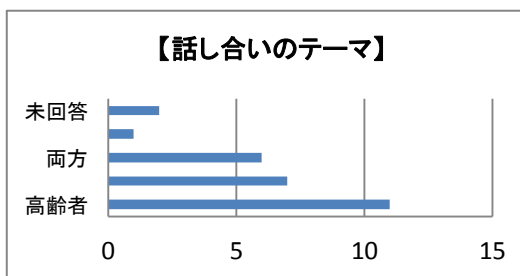
## 3、参加者の内訳

地域住民	医福介行政	未回答
11	16	0



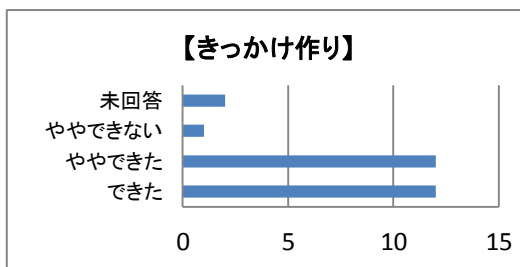
## 4、話し合いのテーマ

高齢者	交流	両方	その他	未回答
11	7	6	1	2



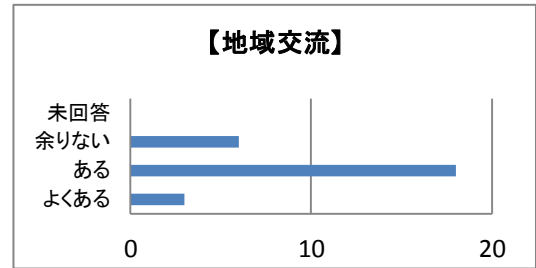
## 5、自分に「何ができるか」を考えるきっかけになりましたか

できた	12
ややできた	12
ややできない	1
未回答	2



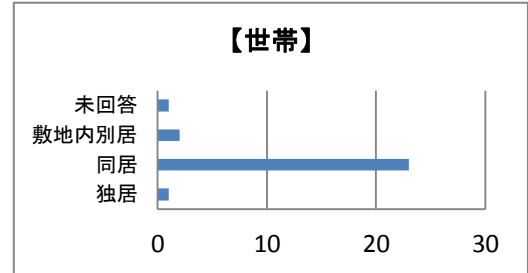
6、 あなたの暮らす町に地域交流は

よくある	3
ある	18
余りない	6
未回答	0



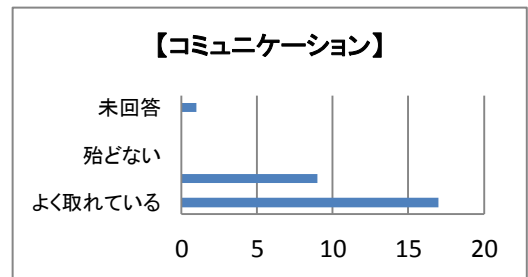
7、 あなたの世帯は

独居	1
同居	23
敷地内別居	2
未回答	1



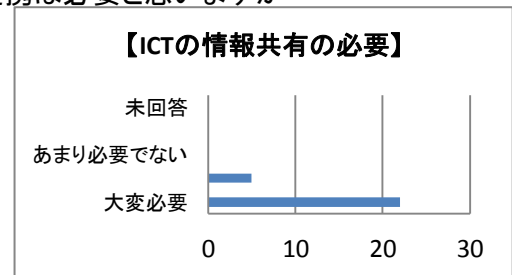
8、 あなたはご家族やご友人等とコミュニケーションが取れていますか

よく取れている	17
必要時	9
殆どない	0
ない	0
未回答	1



9、 上田先生のお話を聞いてICTを使った医療と介護の情報連携は必要と思いますか

大変必要	22
やや必要	5
あまり必要でない	0
必要でない	0
未回答	0



10、 在宅医療・介護(究極は看取り)についてご意見をお聞かせください

(地域住民)

- 看護サービスを受け、在宅で看取れたら最高ですが…介護する方も健康でないと無理だと思います。
- 自宅にて看取りを希望するが病院での最後となるので、いろんなことを聞いて自分の所に合う方法です。
- 両親を最後は施設にお願いしていましたが、問題は介護人の気持ちかと思ひ反省もしています。
- 在宅医療は経験がありますが、介護者が大変です。
- 在宅医療・看取りのあり方はその後の介護者の“生きる力”になることを実感していますが、それを支える人の苦労は計りしれないと思ひます
- 家族、ご近所のつながりが必要としみじみ思ひます。
- 診療所スタッフの方、益々の地域医療の充実を期待します。

(医療・介護・福祉・行政関係者)

- 高齢者社会になり、考えていけないといけないことだと思います。
- 看取れる町、家で死ぬ町にする為には、皆の連携が必要と改めて思ひました。
- 不安な家族を支えることが一番大切なんだと介護者の話を聞いて感じた。
- 覚悟がないと在宅看取りは難しい、本人ももちろんであるが息子娘の世代に理解が必要。
- これからは施設での死が増えるのではないかと考えます。
- 公的サービスだけでは看取りは困難だが、地域の助けを借りながら看取りができると良いと思ひます。
- 仕事だけにかかわらず、地域の中で少しでも協力していけることがあればと思ひます。
- できるだけ、在宅で看取れる地域であってほしいので、診療所を今のまま続けてほしいと思ひます。
- 多職種連携が上手く機能してこそ、在宅での悔いの残らない看取りが実現するのだと思ひました。

- まず医師がいてくれないと看取りは無理だと思う。老々・認々では、在宅介護が経済的にも身体的にも無理だと思う
- 西浅井は診療所さんも積極的でとても恵まれていると思います。

## 11、在宅医療カフェ全体を通してのご感想・意見をお聞かせください

### (地域住民)

- 皆さん色々な貴重な意見を持っておられ勉強になりました。
- 皆の意見がたくさんあって考える事はたいいてい同じであって良かった。
- いろいろな意見を聞くことができてよかったと思いました。
- 皆さん同じようなことを感じておられると思いました。また、今まで自分が気づけなかったことで大事なことを気づかされました。
- 専門的な方が多い中、参加してもよかったのかな？と思いました。
- 参加者で男性の方が少ないと思います。西浅井以外の方が多かったように思います。地域の診療所が基点を進めておられますが、それにつなげられるのですか？
- できるだけ具体的な要望を行政や診療所などに行っていくこと、高齢者自身が行動すること。

### (医療・介護・福祉・行政関係者)

- 地域の方々と地域の課題について、いろいろ話し合いができて、大変参考になりました。
- 地域の方とお話しができて良かったです。
- 地域の活性化について考えやよい意見を持っておられる(特にDr.)事と共に、漫然とした行政への不満や期待がまだまだあることがわかった。
- 介護体験をグループの中で聞いたことが大変よかった。在宅介護の不安を医師・ケアマネ・看護師で支えてくれたと。
- 具体的な対策がグループから出ていて良かった。(地域の見守り隊など)
- 地域づくりのよい機会だと思います。
- このような機会の場で、在宅について考えることができたことは、良かったと思います。こうした在宅についての話し合いの機会をもっともうけてほしい。
- いろいろな人の意見が聞けて良かったです。
- いろんな立場の人と話す機会もあまりないので、みんなで問題の共有化から、解決にむけて動いていけるとよいと思います。
- こういう機会が頻回にあるとよいと思いました。
- 今後の生き方について考えさせられました。
- ちがう視点からの課題がわかった。情報の共有ができて良かった。
- この様な会を何回も開いていくと色々な課題が、解決方法が見つかってよいと思います。



(文責) 長浜米原地域医療支援センター